

第14回日本小児心身医学会東北地方会

学会テーマ 『もう一度こどもの心と身体を考えよう』

【開催日時】 令和元年10月20日(日) 11:00～16:20

【開催場所】 アイーナ; いわて県民情報交流センター 8F 803号室

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7番1号 TEL 019-606-1717

【参加費】

医師 3,000円

専門職 1,000円

(教職・心理職・看護など、子どもたちに関わる守秘義務を負う職種)

学生 無料

(医学部・教育学部・心理学部・看護学部など、上記専門職の学部以上の学生に限る)

※ 臨床心理士資格更新ポイント(発表4ポイント、参加2ポイント)申請可能

【主催機関および大会責任者】

第14回日本小児心身医学会東北地方会

〒020-0102 岩手県盛岡市上田字松屋敷11-14

TEL 019-656-1366

FAX 019-656-1370

大会長 米沢 俊一

(社会福祉法人岩手愛児会 子どもは未来もりおかこどもクリニック 院長)

《問い合わせ先》

第14回日本小児心身医学会東北地方会・事務局 中島淳子

salonjk3@yahoo.co.jp

(社会福祉法人岩手愛児会 子どもは未来もりおかこどもクリニック 診療部長)

プログラム内容

□ 一般演題 11:10 ~ 12:30

座長 伊東 愛子 先生 (山形県立こども医療療育センター)

1. 小児と思春期世代の不安障害に対するフルボキサミン(デプロメール)の使用経験
内科板倉医院 板倉 康太郎 先生
2. 発達に課題を抱え暴力行為を繰り返す児童への支援—風景構成法から見える心模様—
社会福祉法人岩手愛児会 ことりさわ学園 澤田 史香 先生
3. 「体がムズムズする」という訴えの背景に隠れた自閉症スペクトラム特性
秋田県立医療療育センター 渡部 泰弘 先生

座長 後藤 麻美 先生 (すわクリニック小児科)

4. ゲーム依存からの脱却を目指した教育的取り組み
子どものネットリスク教育研究会 小鹿 和男 先生
5. 21世紀の子どもたちの心身症とその危機の背景にあるもの
NPO ワンダーポケット「太陽の子風の子文庫」 田澤 雄作 先生

□ 特別講演 13:30 ~ 14:30

『起立性調節障害と学校不応答』

社会福祉法人 全国重症心身障害児(者)を守る会

保健医療・福祉施設 あしかがの森足利病院

藤田 之彦 先生

□ シンポジウム 14:40 ~ 16:15

「今の子どもたちのところとからだの問題」

座長 山口 淑子 先生 (山口クリニック 院長)

谷村 純子 先生 (岩手町立一方井中学校 養護教諭)

シンポジスト

- ① 小児科側から 豊島 喜美子 先生 (医療法人豊島医院 副院長)
- ② 心理士側から 山本 奨 先生 (岩手大学大学院教育学研究科 教授)
- ③ 学校保健室から 小野 美保 先生 (紫波町立紫波第一中学校 養護教諭)
- ④ 学校教員から 兼平 友美 先生 (盛岡市立土淵中学校 副校長)